

**重要！**

**必ずお読み下さい**



**ボロンの粉が下に沈殿していますので  
必ずかき混ぜてからのご使用をお願いいたします**

- ①ボロンナイトライドの容器のふた(中ふたも含む)をあける。
- ②製品に付属のかき混ぜ棒で、容器の底にたまったボロンの粉をとるような感じで何度もかき回し、かきほぐすようにかき混ぜる。このかき混ぜる作業は必ず行ってください。
- ③十二分にかき混ぜたら、中ふたをし、上ふたもきちんとしめる。
- ④ふたをした上で、今度は、ボロンナイトライドの容器を十二分によく振る。これは縦に横に細かく振るようお願いします。この容器を振る作業も必ず行ってください。
- ⑤これで中のボロンの粉がしっかりと混ざったので、エンジンのオイルキャップを開けその中にボロンナイトライドの全量を入れる。
- ⑥これでエンジンオイルの中にボロンの粉がよく混ざり、燃費を伸ばす効果が発揮されます。

## **重要事項説明**

- ①h-BNはオイルとの比重差が2倍以上あるため通常は下に沈殿してしまいます。またさらに、一粒の大きさが30nmから100nm程度では、分子間力が強いため、互いに引っ張り合います。これを、界面活性剤や表面処理剤を使い、均一の分散した液体として製造することは可能なのですが、その時、エンジンオイルの中に入り、BNが機能した後、エンジン内部の金属表面に張り付いてしまうという副作用が発生してしまいます。弊社はこの副作用がエンジンにとって悪影響を及ぼす可能性があることを認識しています。そのため、弊社はその悪影響を発生させないために、敢えてこのような表面処理等を行っておりません。
- ②弊社のh-BNは、化学的に4層構造になっており、製造時に分子レベルからの成長をさせているため、表面的には不活性(+ーゼロ)な状態を維持しています。機械的せん断(シリンダーとピストンリングにはさまれたり、クランクシャフトとメタルリングの隙間にはさまれたり…等等)を受けた後、4層構造が破壊され、そこにイオン化が発生し、エンジンオイル内にある有機物(酸化スラッジ等)と結合してしまった後は、油中に分散し、浮遊し続けますので、エンジン内部に付着したり、オイルラインを詰めたり等のご心配はいりません。ご安心ください。
- ③上記の理由により、弊社のh-BNは機能終了後、エンジン内部に沈殿することは殆どありませんので、安心してご使用ください。
- ④弊社のh-BNを使用した車のオイル交換時には、使用済みのBNの化合物は廃油とともにエンジンより排出されます。また、その時の廃油を目視すると、細かな金属粉のようなものが、きらきら光りながら動いております。しかし、これは、金属の粉ではなく、BNの使用後の化合物ですのでご安心ください。